

部 局	豊中市議会事務局	補 職	事務局長	氏 名	上原 忠
-----	----------	-----	------	-----	------

1. 部局の使命

市民に身近で開かれた市議会を創造し、もって市民福祉の向上及び市政の持続的発展に寄与することを目的とする議会活動を補佐し、効果的かつ円滑な議会運営の確保に努めます。また、社会情勢などの変化を踏まえ、市議会の透明性の確保や効率的な議会運営に対応しつつ、地方自治における二元代表制の一翼を担い、独立・対等の立場である市議会として、その役割が十分発揮できるよう、執行機関に対する評価・監視機能の充実・強化を図ります。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針取り組みの総括

方針	取り組みの総括
（１）議員の政策立案等に対する調査研究、情報の収集・提供に迅速かつ的確に対応します。また、議会改革の課題への取り組みを支援します。 （２）市議会のデジタル化の更なる推進や情報発信など議会運営の機動性や透明性、有効性を高め、市民に身近で開かれた市議会をめざします。	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	議会運営の補助【重点】 (1) 本会議・委員会の運営、審議を補助します。 ①本会議、議会運営委員会の議事運営の補助【6月・9月・12月・3月定例会】 ②常任委員会の議事運営の補助【会期内と10月決算審査時】 ③二特別委員会の議事運営の補助【3～4回／年】 ④会議録の作成【①～③に付随】 ⑤請願・意見書の処理【会期前・会期中】 ⑥委員会行政視察調整・随伴【各委員会で各1回／年 7月・11月頃】 (2) 議員および市理事者と十分な調整を行い、円滑に議会運営が進むよう補助します。 ①幹事長会の運営補助【随時開催】 (3) 議会のデジタル化をさらに推進します。 ①タブレット端末を活用したペーパーレス会議の継続実施【通年】 ②電子採決システムの導入（議場等の議会運営システム更新に含む） [新規]【R8年3月定例会】 ③発言内容を可視化する音声認識表示システムの導入（議場等の議会運営システム更新に含む）[新規]【R8年3月定例会】 ④政務活動費管理システムの導入検証[新規]【9月】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
総合計画			
0-0-0			
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	議会活動に対する補助【重点】		
	(1) 議会改革への取組みのほか議会の調査研究活動等を適切に補助します。		
	①議会改革等検討委員会の運営補助【通年】		
	②委員会視察の企画・調整、随行【年7回】		
	③議会図書室の蔵書の充実など調査活動の補助【通年】		
	(2) 政務活動費の適正な運用と透明性の確保に取り組みます。		
	①政務活動費の交付【4月・10月】審査【4月】公表【9月】		
	②政務活動費に関する相談への対応、手引書の更新【随時】		
	③政務活動費管理システムの導入検証[新規]【9月】※再掲		
	(3) 正副議長のスケジュール管理など秘書業務を円滑に行います。		
	①各種議長会や行事等への出席・随行【通年】		
	②議長交際費の適正な執行【通年】		
	(4) 市議会活動について、効率的・効果的に広報します。		
	①議会報の発行【5月・7月・9月・12月・3月】		
	②議会報編集委員会の広報委員会への再編【6月】[新規]		
	③広報委員会の運営補助【随時】		
	④議会HPによる情報発信【随時】と見やすさ探しやすさに配慮したHP改良【適宜】		
	⑤第一・二庁舎ロビーでの議会モニター放映【会期中】[新規]		
	⑥傍聴者向け一時保育の実施【会期中】[新規]		
	(5) ハラスメント防止指針に基づく対策を実施します。		
	①研修の実施【8月】		
	②相談・苦情への対応【随時】		
	(6) 会派・議員活動が円滑に行えるよう議会棟の環境整備を行います。		
	①議場等の議会運営システムの更新[新規]【R8年3月定例会】※再掲		
	②防犯対策の強化(さすまた配備)[新規]【4月】		
総合計画			
	0-0-0		
基本政策			
	0		

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	人づくり・組織づくり【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 人づくりへの取組み		
	①OJTの実施		
	・定期的な担当業務のローテート、主担副担の設置【4月】		
	②外部研修の活用		
	・市町村アカデミー「議会事務」研修への職員派遣【7月】		
	・全国・近畿・大阪府等議長会主催の広域研修への参加【適宜】		
	・北摂市議会事務研究会の開催【7月】と参加【11月・1月】		
	③目標管理の実施		
	・所属長職務面談等を通じた個々の目標設定に対する指導、助言【随時】		
	④組織へのエンゲージメントの醸成		
	・議会事務局の使命や存在意義の共有【4月】		
	・キャリア形成に向けた支援、助言【随時】		
	(2) 組織づくりへの取組み【随時】		
	①定期ミーティング等での情報共有と課題共有の徹底		
	②業務マニュアル、先例集の更新による組織知の蓄積と確実な継承		
③日頃からの課を超えた応援・協力体制の構築			
④コミュニケーションの活性化と仕事の効率化をめざした「フリーアドレス」導入検討[新規]			
(3) 働き方の見直しと働きやすい職場づくり【随時】			
①事務改善、業務改善への不断の取組みの推進			
②内部統制機能発揮による財務・契約事務等の適正な執行、事務誤りの防止			
③ノー残業デーの徹底、計画的な休暇取得の推進 (超過勤務の上限時間順守、年次有給休暇(年12日以上)及び夏季休暇(6日)の取得)			
④意見が言いやすい職場環境の醸成			
総合計画			
0-0-0			
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	変革への取組み【重点】 (1) 地方分権の推進により地方議会の役割が増す中、議会の更なる機能強化を図り、より一層市民に開かれた議会の実現に向けた取組みを進めます。 ①情報公開 ・議場等の議会運営システム更新[新規]【R8年3月定例会】※再掲 ・第一・二庁舎ロビーでの議会モニター放映[新規]【6月】※再掲 ・政務活動費公開のデジタル化(政務活動費管理システム導入)【9月】※再掲 ②住民参加 ・発言内容が可視化できる音声認識表示システムの導入[新規]【R8年3月定例会】※再掲 ・傍聴者向け一時保育の実施[新規]【6月】※再掲 ・広報機能強化に向けた広報委員会の設置(議会報編集委員会の再編)[新規]【6月】※再掲 ③議会運営 ・電子採決システムの導入[新規]【R8年3月定例会】※再掲 (2) 市議会を取り巻く様々な情勢の変化に即応していくなど不断の議会改革が行えるよう、社会情勢や他自治体の状況などの情報の収集、提供を行い、議会改革等検討委員会での協議をサポートします。 (3) 局内に事務の効率化・省力化を図るため、検討チーム(管理職以外の職員で編成)を設置し、定期的に会議を行います。即実践可能な案件は管理職に相談しつつ、速やかに実施し、年度内に効果検証を行います。なお、新たに経費が伴う案件は来年度予算要求します。	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画		
	0-0-0		
	基本政策		
	0		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)		
1	議会運営の補助 議会運営においては、本会議や委員会等においてトラブルなく円滑に議事を進める必要があります。手続きに瑕疵のない適正な審議を通して、議会の監視機能を発揮し、市民の期待に応える議会運営をめざします。また、近年のデジタル技術の進展を踏まえ、議会のデジタル化を一層進めます。			次の事項について継続して取り組みます。 ○本会議・委員会、幹事長会の運営と審議の補助 ○議会のデジタル化の推進		
	総合計画					
基本政策						
2	議会活動に対する補助 議会活動においては、法令順守は勿論のこと、透明性を高め、市民から信頼される活動が求められています。また、議会の政策立案機能を高めるため、政務活動の積極的な展開も重要となっています。事務局の政策調査等の補助を通じて、行政監視・政策立案等の議会機能の向上をめざします。			次の事項について継続して取り組みます。 ○議会改革の取組みのほか、議会の調査・研究活動等の補助 ○政務活動費の適正な執行と公表 ○正副議長の秘書業務の円滑な実施 ○ホームページ・議会報による議会活動の広報 ○ハラスメント研修の実施と相談・苦情事案への対応 ○議会棟の環境整備		
	総合計画					
基本政策						

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	人づくり・組織づくり 上記目標が果たせるよう職員の職務能力向上と、職員の持つ力が100%発揮できる組織風土を醸成するとともに、個々の職員のエンゲージメントに配慮した支援、育成に取り組みます。		次の事項について継続して取り組みます。 ○OJT、研修を通じた職員の職務能力向上 ○組織へのエンゲージメントの醸成 ○組織知の蓄積と継承による組織づくり ○働き方の見直しと働きやすい職場づくり	
	総合計画			
4	基本政策			
4	変革への取組み 地方分権の推進により地方議会の役割はますます重要となっています。二元代表の一翼を担う議会の更なる機能強化を図るため、不断の改革に取り組みます。		次の事項について継続して取り組みます。 ○「議会改革等検討委員会」での継続的な検討と実施項目の推進 ○広報機能の強化に向けた「広報委員会」での検討と実施項目の推進	
	総合計画			
4	基本政策			